

第8回「鯉のぼり^{バイ}×大倉ダム」が開催されました！



「鯉のぼり×大倉ダム」が今年も開催され、5月4日（月）～5月6日（水）の3日間、大倉ダムの空に40匹の鯉のぼりが泳ぎました。本催しは「大倉ダムの魅力発信実行委員会」が主催し、宮城西部地区の魅力発信、子供たちの健やかな成長と五穀豊穰等を祈願して、令和元年度に開始され、今年で8回目となります。

初日の5月4日（月）には大倉ダム下公園で開会式があり、来賓の皆様を含めて多くの人々が来場しました。

雨が続けていたので当日の天気が心配でしたが、鯉のぼりも泳ぐ風で雲が流れていき、開会式の時間にはすっかり晴天と相成りました。宮城県からは齋藤土木部長に祝辞をいただき、大倉ダムの水しぶきも舞う中、無事に開会式を終えることができました。

3日間全体を通すと風が強くて大変な場面もありましたが、昨年よりも多くの方にご来場いただき、大倉ダムと鯉のぼりのコンビネーションを楽しんでいただけました。





地元市民による西部広陵太鼓の演奏です。
開会式の開幕と閉幕に華を添えていました。



仙台市長の郡和子様と衆議院議員の土井亨様による祝辞です。
お二人からも、鯉のぼり×大倉ダムの開催を大いに祝福いただきました。



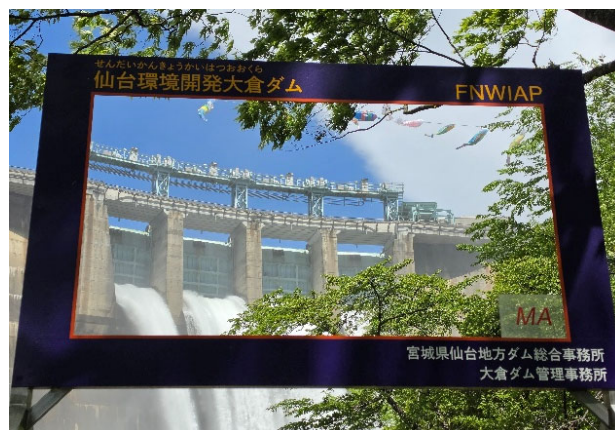
小中学生によるダム下公園の鯉のぼりの掲揚式です。
鯉のぼりが上がったときに、公園は歓声に包まれました。



小中学生が作った鯉のぼり×大倉ダム開催記念ペットボトルの販売です。
多くの人からの注目を集めていました。

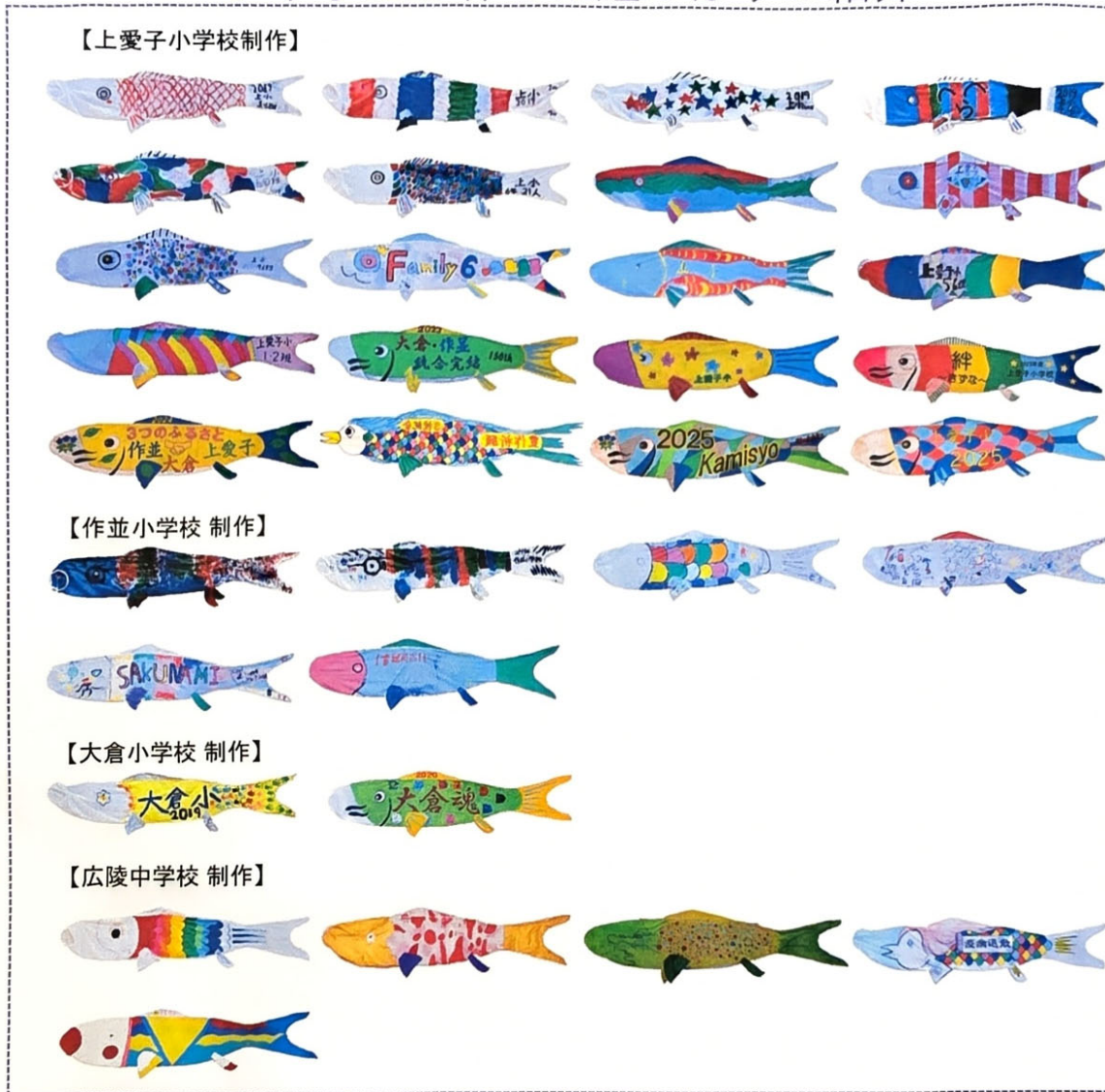


開催前の雨天によって流入量が増加し、クレストゲートからの放流量も4基で合計12m³/sの大量放流になり、見栄えのするものとなりました。



フォトフレームで写真を撮影される方も多くいらっしゃいました。

小中学生が作った鯉のぼりの紹介



【上愛子小学校 制作】



令和8年度作品



【広陵中学校 制作】

※小中学校の児童生徒が制作した鯉のぼりの他に、地域の皆様から鯉のぼりを提供していただきました。ありがとうございました。

今年も新しい鯉のぼりが地元の小学生・中学生によって作成されました。

どんな鯉のぼりができるか、次回も楽しみです。

今後も地域と協力し、ダム事業のPRとなる活動・発信を行ってまいります！

仙台地方ダム総合事務所 大倉ダム管理事務所

TEL : 022-393-2211

E-mail : okdam@pref.miyagi.lg.jp